

## 第2回 加賀市上下水道事業経営検討委員会

日 時	令和7年11月19日(水) 14:00~15:45
場 所	加賀市市民会館3階 大ホール
議 題	(1) 水道事業の課題と取組について (2) 水道料金算定の考え方について (3) 現行の料金体系と料金見直しの方向性について
資 料	第2回加賀市上下水道事業経営検討委員会 次第 加賀市上下水道事業経営検討委員会委員等名簿 水道事業の課題と取組(資料1) 水道料金算定の考え方について(資料2) 現行の料金体系と料金見直しの方向性について(資料3)
傍聴者	あり
議事録	
<p>1. 開会</p> <p>2. 挨拶</p> <p>3. 諮問</p> <p>4. 議事</p> <p style="padding-left: 20px;">事務局</p>	<p>上下水道部長 挨拶</p> <p>市長より会長へ諮問 書面確認</p> <p>資料の説明</p> <p style="padding-left: 40px;">「水道事業の課題と取組(資料1)」</p> <p style="padding-left: 40px;">「水道料金算定の考え方について(資料2)」</p> <p style="padding-left: 40px;">「現行の料金体系と料金見直しの方向性について(資料3)」</p> <p>について説明</p>
<p>5. 質疑応答</p> <p style="padding-left: 20px;">会長</p> <p style="padding-left: 20px;">事務局</p> <p style="padding-left: 20px;">会長</p> <p style="padding-left: 20px;">委員①</p>	<p>水道事業の答申のとりまとめは、この第2回委員会で行うのか、もしくは、次回の会議にて下水道事業について説明を行った後に行うのか。</p> <p>本委員会は、上下水道事業経営検討委員会になるため、下水道事業の説明の後に、上下水道事業の二つをまとめて、答申という流れになる。</p> <p>了解した。 それでは、資料について質問や意見がないか。</p> <p>上水道の消毒に必ず必要となる次亜塩素酸ナトリウムは、かなりの量を使うと思うが、年間でどれほどの量を、どれくらいの頻度で仕入れているのか。 また、南加賀地区でまとめて購入することで、仕入値や輸送費などは安くなるのか。</p>

事務局	<p>次亜塩素酸ナトリウムは、年間 55 トン購入しており、納入回数は年間 20 回。南加賀地区全体での共同購入については、施設の運転管理を委託している業者（加賀市と小松市を担当している）を通じて、仕入価格を下げることはできないか、シミュレーションを行い検討を行ったことがある。しかしながら、単価自体は、現時点でもかなり安い状況であり、かつ、加賀市と小松市で薬品の運搬場所や回数をそろえることが難しいため、単価の面でも運搬費の面でも、共同購入によって仕入値の縮小は見込めないという結論にいたった。</p> <p>そのほか、活性炭なども、共同購入をすれば単価自体は下がるが、次亜塩素酸ナトリウムと同様に運搬費の面で全体として経費削減は難しいという結論にいたっている。</p>
委員①	<p>11 月 14 日のインターネットニュースで、「上下水道について、国主導で『経営広域化』を実施し、補助金を新設して統合を促し、老朽化や人口減に対応」という記事を見かけた。</p> <p>この件について、国から市へ何かしらの説明はあったのか。</p> <p>また、市として経営の広域化について、どう考えているのか。</p>
事務局	<p>「上下水道の経営広域化」の記事については承知しているが、内容について、国からの説明はなかった。</p> <p>ただし、国の水道事業の所管が、令和 6 年に厚生労働省から国土交通省に変わった際に、補助金の仕組みが変更になり、上水道の統廃合等に関して、補助金を出すという趣旨の説明があった。しかし、その補助金は、統廃合による管路をつなぐといった具体的な事業に対して支給されるものであるため、今のところ、広域化に関して、補助金の活用は見通せないと考えている。</p> <p>水道事業経営の広域化については、石川県が令和 5 年 3 月に、業務共同化を推進する意図で、石川県水道広域化推進プランを策定している。その中で、加賀市については、南加賀圏（加賀市、小松市、能美市）における業務共同化について、シミュレーションが行われている。各市事業体で広域化についての話はまだ進んでいないのが現状である。</p> <p>石川県主導で指導していただけるのであれば、広域化も検討できると考えている。</p>
委員②	<p>県水の受水によって、県内の水道事業の経営が厳しくなっているのではないかとと思うが、県に対して、単価の引き下げなど要望は行っているのか。行っているのであれば、どのような要望状況になっているのか、教えてほしい。</p>
事務局	<p>県水の受水単価引き下げについて、要望は毎年行っている。先週、石川県の担</p>

	<p>当課に、人口減少に加え耐震化や更新投資の需要が高まり経営が厳しい状況であることを踏まえ、単価の引き下げについて要望書を提出したところである。しかしながら、県からの回答は、責任水量及び単価ともに、据え置きであった。</p> <p>県水を受水している市町は、現在、13 市町となっている。13 市町とも考えを共有し、この状況について市民へ周知していくことも検討しなければならないと感じている。</p>
委員②	<p>県水の受水単価引き下げ要望は、各首長の連名で行っているのか。</p>
事務局	<p>それぞれの首長の連名で、押印も行ったうえで、金沢市、七尾市、加賀市、小松市の 4 市町が代表して要望書を県担当課に提出している。要望書作成にあたっては、各市町と要望内容のとりまとめを行い、経営状況をまとめた資料も添えて、要望書を提出している。</p>
会長	<p>先ほどの事務局の説明の中に、民間活力の活用という話があったが、単なる外注になっていないか、しっかり民間のノウハウを生かしている状況なのか、「活用」の部分を具体的にわかりやすく説明すべきだと感じる。</p>
委員③	<p>3 点教えてほしい。</p> <p>1 点目、老朽管更新計画策定において、現状の更新率である 1 %を維持するように計画を立てているのか。</p> <p>2 点目、水道管の AI による劣化診断を用いた効率的な更新計画は、5 年後の計画見直しの際に盛り込む予定なのか。</p> <p>3 点目、国が求めている料金回収率 100%を、達成する方向性か否か。</p>
事務局	<p>1 点目、本市は、老朽管更新率 1%前後を維持してきた。昨年度は、0.99%であった。この更新率は今後も維持をする方向で、更新計画を作成している。</p> <p>老朽管更新計画のほかに、国の補助金獲得のため、浄水場や配水池の耐震化についての計画についても、別に作成している。それらも含めると、施設の更新率は 1%を上回る年もあれば下回る年もあると想定している。</p> <p>2 点目、今回策定する計画は向こう 10 年分となる。令和 8 年～12 年の 5 年間については、AI 劣化診断を用いた効率的な更新計画は反映していないが、5 年後の料金算定期間においては盛り込む予定である。</p> <p>3 点目、料金回収率 100%は、補助金を獲得しにいくうえでも最低条件になっている。補助金獲得のため、維持していかないといけないと考えている。</p>
委員④	<p>資料 3 の 5 ページをみると、加賀市は県内の他の市町と比べると高い水道料金だ</p>

	と分かる。他の市町との料金の違いは、料金体系が異なっているからなのか。
事務局	県内の料金体系区分は、用途別もあれば口径別もあり、基本料金が安価なところもあれば加賀市並みのところもある。料金が県内でも高い水準ということは事実であり、料金体系を作るうえで、他の市町についても研究しながら考えていきたい。
会長	確かに川北町だとかなり安い料金になっている。これは川北町の財源で補てんがあるからだと思う。一方、加賀市は、水道料金は高いけれども、子供の医療費は無料となっている。これは政策として補てんがあるからだと思う。加賀市長が今回変わったことで、子供の医療費だけでなく、水道事業の方にも補てんを行うなどの可能性は排除できないなと考えている。
委員①	2点教えてほしい。 1点目、耐震工事が済んでいない水道施設は多くあるのか。それとも、ある程度整備が終わっているのか。 2点目、現在、水道事業の職員数は、適正なのか。
事務局	1点目、管路の耐震適合率は、耐震管及び耐震適合管を含めた数字で39.4%、浄水施設の耐震化率は58.8%、配水池の耐震化率は49.2%となっている。配水池及び管路は、全国平均を下回っており、浄水施設は全国平均並みという状況となっている。 2点目、水道事業の職員数について、通常業務であればなんとか今の人数で行うことができていると感じている。ただし、大規模漏水や災害時には、不十分だと考えている。
委員	管路の更新状況について教えてほしい。
事務局	管路経年化率（法定年数を超えた管路の割合）が21%であり、これらを中心に更新を行う方針でいる。また、管路のなかでも鋼管や塩ビ管など、弱い管を中心に更新を行っており、石綿管については、更新事業は全て終わっている。
会長	意見も出尽くしたようなので、このあたりで議事を終了する
6. 閉会の挨拶 事務局	長時間にわたりありがとうございました。これで第2回上下水道事業経営検討委員会を閉会する。 次回の委員会日程 令和7年12月23日（火）14時からを予定しており、会

	場は本日と同様市民会館3階 大ホール にて行う。
--	--------------------------